

事務所からのお知らせ

● 国立清水海上技術短期大学校総合実習棟 現場見学会を実施しました。

11月12日、建築を専攻する専門学校生を対象に、建築に対する理解と関心を高めることを目的として、現在施工中である国立清水海上技術短期大学校総合実習棟において、生徒約60名が参加し、現場見学会を行いました。

当日はまず、国立清水海上短期大学校本館において、当工事において実際に携わっている設計者:TAK研究所、施工業者:木内建設より、それぞれ、設計趣旨・概要の説明、施工に対する取り組みを説明致しました。

設計者の説明においては、TAK研究所が今まで手がけた数多くの作品をスライドを利用して紹介し、また、設計事務所の実情を説明頂くなど、生徒の深い関心を誘っていました。

施工者の説明においては、当現場の進捗状況や、海に近い立地条件による塩害対策など、施工上留意した内容、安全対策について説明を頂きました。



現場会場内には、躯体説明ゾーン、施工説明ゾーンを設け、前者においては仮設や躯体の施工図を掲示し、設計図以外に仮設図や鉄筋納まり図、躯体伏図、詳細図などを作成しなければいけないことを説明しました。

後者においては、施工業者の現場代理人より、工事の進捗課程等を写真を利用して説明しました。

見学会当日は躯体工事の施工中で、普段あまり見ることのできない段階での見学ということで、生徒のみなさんは興味深く見学をしていました。

